

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 5 月 30 日

福岡県知事 殿

提出者

福岡県大牟田市汐屋町

住 所

4番地10

株式会社 原田建設

氏 名

代表取締役 秋原 真樹

電話番号 0944-56-5849

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

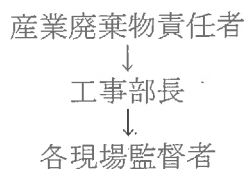
事業場の名称	株式会社 原田建設
事業場の所在地	福岡県 大牟田市汐屋町4番地10
計画期間	令和7年4月1日 から 令和8年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	D. 建設業
② 事業の規模	元請完成工事高 ¥587,710,033-
③ 従業員数	14人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	排出量	2,536.41 t	12.10 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず
	排出量	8.84 t	51.76 t
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	ガラス・陶磁器くず(石綿含有)
	排出量	2.79 t	0.08 t
	産業廃棄物の種類	廃石綿	廃油
	排出量	2.64 t	13.50 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	
排出量	84.93 t	t	
産業廃棄物の種類			
排出量	t	t	
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	排出量	900 t	10 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず
	排出量	5 t	25 t
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	ガラス・陶磁器くず(石綿含有)
	排出量	1 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃石綿	廃油
	排出量	1 t	5 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	
排出量	50 t	t	
産業廃棄物の種類			
排出量	t	t	
(今後実施する予定の取組)			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和 6 年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	ガラス・陶磁器くず(石綿含有)
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃石綿	廃油
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
【目標】			
②計画	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	ガラス・陶磁器くず(石綿含有)
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	廃石綿	廃油
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	金属くず	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	ガラス・陶磁器くず(石綿含有)
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃石綿	廃油
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t
産業廃棄物の種類			
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	
(これまでに実施した取組)			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	ガラス・陶磁器くず(石綿含有)
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	廃石綿	廃油
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	金属くず	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の種類			
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（ 6年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	ガラス・陶磁器くず(石綿含有)
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	廃石綿	廃油
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
産業廃棄物の種類			
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	ガラス・陶磁器くず(石綿含有)
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	廃石綿	廃油
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	金属くず	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
産業廃棄物の種類			
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
(今後実施する予定の取組)			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 1枚目 (1品目目から4品目目)

		【前年度 (6年度) 実績】		
		産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
①現状	全 処 理 委 託 量		2536.41 t	12.10 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量		t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量		2536.41 t	12.10 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量		t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量		t	t
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	廃プラスチック類		木くず
	全 処 理 委 託 量		8.84 t	51.76 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量		8.84 t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量		t	51.76 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量		t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量		t	t
	(これまでに実施した取組)			
		【目標】		
		産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
②計画	全 処 理 委 託 量		900 t	10 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量		t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量		900 t	10 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量		t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量		t	t
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	廃プラスチック類		木くず
	全 処 理 委 託 量		5 t	25 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量		5 t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量		t	25 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量		t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量		t	t
	(今後実施する予定の取組)			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 2枚目 (5品目目から8品目目)

【前年度 (6年度) 実績】			
産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	ガラス・陶磁器くず(石綿含有)	
	全 処 理 委 託 量	2.79 t	0.08
優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	2.79 t	0.08	t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	t		t
認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t		t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t		t
産業廃棄物の種類	廃石綿	廃油	
全 処 理 委 託 量	2.64 t	13.50	t
優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	2.64 t	13.50	t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	t		t
認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t		t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t		t
(これまでに実施した取組)			
【目標】			
産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	ガラス・陶磁器くず(石綿含有)	
全 処 理 委 託 量	1 t	0	t
優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	1 t		t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	t		t
認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t		t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t		t
産業廃棄物の種類	廃石綿	廃油	
全 処 理 委 託 量	1 t	5	t
優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	1 t	5	t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	t		t
認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t		t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t		t
(今後実施する予定の取組)			

①現状

②計画

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 3枚目 (9品目目から12品目目)

		【前年度 (6年度) 実績】			
		産業廃棄物の種類	金属くず		
①現状	全 処 理 委 託 量		84.93 t	t	
	優良認定処理業者への委託量		84.93 t	t	
	再生利用業者への委託量		t	t	
	認定熱回収業者への委託量		t	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量		t	t	
	産業廃棄物の種類				
	全 処 理 委 託 量		t	t	
	優良認定処理業者への委託量		t	t	
	再生利用業者への委託量		t	t	
	認定熱回収業者への委託量		t	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量		t	t	
	(これまでに実施した取組)				
			【目標】		
			産業廃棄物の種類	金属くず	
②計画	全 処 理 委 託 量		50 t	t	
	優良認定処理業者への委託量		50 t	t	
	再生利用業者への委託量		t	t	
	認定熱回収業者への委託量		t	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量		t	t	
	産業廃棄物の種類				
	全 処 理 委 託 量		t	t	
	優良認定処理業者への委託量		t	t	
	再生利用業者への委託量		t	t	
	認定熱回収業者への委託量		t	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量		t	t	
	(今後実施する予定の取組)				